

吹田市環境審議会の会議の傍聴に関する事務取扱要領

制定 平成12年10月3日

改正 平成14年7月1日

1 趣旨

この要領は、吹田市環境審議会（以下「審議会」という。）の会議（以下「会議」という。）の傍聴に関し、必要な事項を定めるものとする。

2 傍聴

会議の傍聴は、原則としてこれを認めるものとする。ただし、次のいずれかに該当するときは、審議会の会長（以下「会長」という。）は審議会の意見を聴いて、会議の傍聴を認めないものとするができる。

- (1) 会議において、吹田市情報公開条例（平成14年吹田市条例第10号）第7条各号に掲げる公開しないことができる情報を審議する場合
- (2) 会議の傍聴を認めることにより、公正・円滑な議事が著しく阻害され、会議の目的が達成できないと認められる場合

3 傍聴者の定員

傍聴者の定員は、8名とする。

4 傍聴の手続

傍聴の手続は、次に掲げるところによるものとする。

- (1) 傍聴の受付は、会議の開催時刻の15分前から開催時刻までの間に行うものとする。
- (2) 会議を傍聴しようとする者は、所定の場所で自己の住所、氏名を傍聴希望者受付票に記入しなければならない。
- (3) 会議を傍聴しようとする者が、会議の開催時刻に定員を超えた場合は、抽選により傍聴者を決定する。この場合、抽選は会議の開催時刻に公開で行うものとし、抽選により当選したものが抽選場所にいない場合は、その当選は無効とする。

5 傍聴することができない者

次に該当する者は、会議を傍聴することができない。

- (1) 酒気を帯び他人に迷惑を及ぼすと認められる者
- (2) 張り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、のぼりの類を持っている者
- (3) 前各号に定めるもののほか、会議を妨害し、又は人に迷惑を及ぼすと認められるものを持っている者

6 傍聴者の守るべき事項

傍聴者は、次の事項を守らなければならない。

- (1) 会議における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- (2) 談論し、放歌し、高笑し、その他騒ぎ立てないこと。
- (3) はち巻をするなどの示威的行為をしないこと。
- (4) みだりに席を離れ、又不体裁な行為をしないこと。
- (5) 前各号に定めるもののほか、会議の妨害となるような行為をしないこと。

7 写真等の撮影及び録音の禁止

傍聴者は、会議の会場において、写真等を撮影し、又は録音をしてはならない。

8 携帯電話の使用禁止

傍聴者は、会議の会場において、携帯電話を使用してはならない。

9 会議資料の閲覧

審議会の会議資料は、傍聴者の閲覧に供するものとする。ただし、吹田市情報公開条例第7条各号に定める情報に該当すると認められるものについては、この限りではない。

10 係員の指示

傍聴者は、係員の指示に従わなければならない。

11 違反に対する措置

傍聴者がこの要領に違反するときは、会長はこれを制止し、その命令に従わないときは、これを退場させることができる。

12 その他の措置

会長は、傍聴者について臨機の措置をとることができる。